

## 一般質問発言通告書

議席番号 15 番 氏名 岡本 正友

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
(口をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1・災害の教訓からの備えについて (SDGs11)

これまでに多くの災害を経験し、その教訓をもとに法改正のほか、ハード面とソフト面の両面について対応と対策を推進されている。改めて内陸直下型の能登半島地震の被災を検証して「自助」「共助」「公助」の視点で、本市における地域の課題の改善をはかり、そして防災力を高める「誰一人として取り残さない活動」と「自分たちの町は自分たちで守る活動」の「つなぐ」しくみづくりを質す。

##### (1)「自助」の自分の命は自分で守る備えについて

- ① 能登半島地震における人的被害・住家被害の分析から今後の対策を問う。
- ② 浜田市における自主防災組織率と課題を問う。
- ③ 避難場所・一時避難所・指定避難所の設定と周知及び課題について問う。

##### (2)「共助」の地域・職場で助け合える仕組みについて

- ① 自ら避難する事ができない災害時要配慮者と避難の確保を図る支援を要する避難行動要支援者の名簿作成の状況と課題を問う。
- ② 2016年に「避難所運営ガイドライン」を、そして2021年に「福祉避難所の確保・運営ガイドライン」を公表しているが取り組み状況を問う。

##### (3)「公助」の官地産学のお互いに顔の見える関係づくりについて

- ① 企業及び施設における防災に係る取り組み支援の状況を問う。
- ② 協働のまちづくり推進委員会の編成において防災をテーマに組織化をされた町内があると同う。まちづくりコーディネーターと防災士の関わりを問う。

#### 2・教訓の伝承について (SDGs4)

地域における土砂災害や洪水も含めた災害・震災を受けた経験などを教訓として伝承する取り組みを質す。

- ① 自然災害伝承碑等の設置の実態を問う。
- ② 子ども達に防災をどう伝えるかを問う。